

科目ナンバリング		G-LAS11 80025 LB10							
授業科目名 <英訳>	情報教育基礎 Basic Information Education			担当者所属 職名・氏名	総合生存学館 特定教授 吉川 仁				
群	大学院横断教育科目群		分野(分類)	自然科学系		使用言語	日本語及び英語		
旧群		単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	講義(対面授業科目)		
開講年度・ 開講期	2025・前期		曜時限	火2		配当学年	大学院生	対象学生	全学向
(総合生存学館の学生は、全学共通科目として履修登録できません。所属部局で履修登録してください。)									
[授業の概要・目的]									
現代社会は高度情報化社会である。 本講義は情報学を専門としない学生が、情報化社会で必要となる情報倫理や情報の基礎知識を習得することを目標・目的とする。									
[到達目標]									
情報倫理を身に付け情報化社会の仕組みを理解する。代表的なアルゴリズムを習得する。n-oriented society. Master representative algorithms.									
[授業計画と内容]									
以下のような課題について、合計15回の授業をする予定である。 学習の理解度に応じて、内容を変更する場合がある。									
第1回: 情報リテラシー 第2回: 情報倫理 第3回: 情報システム 第4,5,6回: 情報ネットワーク 第7,8回: 情報のデジタル化 第9,10回: コンピュータの構成 第11,12,13,14回: 代表的なアルゴリズムの紹介(計算量、ソート、探索など) 第15回: フィードバック									
[履修要件]									
文系向け科目であるため、理系分野を専門とする学生の履修は認められない。 文系学生の高等学校での理系科目に関する知識の有無は問わない。									
[成績評価の方法・観点]									
複数回のレポートによって、授業目的の達成度を評価する。									
[教科書]									
使用しない									
[参考書等]									
(参考書) 授業中に紹介する									
----- 情報教育基礎(2)へ続く -----									

情報教育基礎(2)

[授業外学修（予習・復習）等]

予習は特に必要ない。復習としては、講義ごとにその内容をよく理解しておくこと。

[その他（オフィスアワー等）]

事前にe-mailで連絡があれば、個別に対応する。
レポートの提出に PandA を利用する。

[主要授業科目（学部・学科名）]